



県スポーツ推進委員研修会



10月26日(日)、魚津地区(朝日町文化体育センター)において、128名のスポーツ推進委員の参加を得て、「地域の特性を活かした生涯スポーツの発展～スポーツ推進でいきいきまちづくり～」をテーマに富山県スポーツ推進委員研修会が開催されました。午前中は、開講式、表彰式、講演会が行われました。表彰式では、14名の方々が県スポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。

講演会では、西川友之氏(金沢学院大学教授・富山県バレーボール協会会長)を講師にお迎えし、「審判見聞録」と題してご講演をいただきました。バレーボール国際審判員の最高位FIVBレフェリーとしてのご経験から世界のトップレベルでの選手とのやり取りや世界大会での秘話など、普段見聞きできないような貴重なお話を聞くことができました。また、スポーツマンシップを基盤とした倫理規範の育成などスポーツに期待されることをお話しいただき、スポーツを推進していく上で大切なことを再認識する時間となりました。

午後は、ダンス「まめなけ！あさひ」をウォーミングアップを兼ねて踊り、心と体をほぐした後、「ピーチボール」と「エスキーテニス」の実技研修を行いました。

ピーチボールでは経験者・初心者混合のグループで、互いに声を掛け合うなど和気あいあいとした雰囲気で各市町村が交流し、ゲームを楽しみながらの研修となりました。エスキーテニスでは、福井県エスキーテニス連盟の方々のご協力を得て、研修を行いました。初めて経験するという参加者がほとんどで、狭いコートの中でのボールコントロールに苦労していましたが、練習を重ねるうちにラリーも続くようになり、ゲームにも挑戦しました。積極的に研修する姿が印象的で、充実した研修会となりました。

